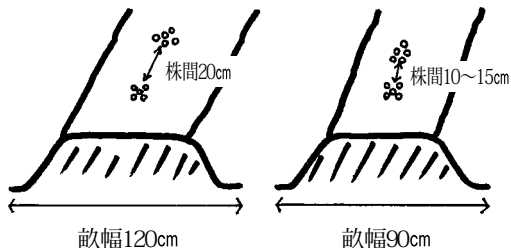


### 種まき

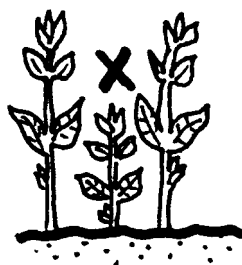
ツルあり種

ツルなし種

1か所に4～5粒ずつ点まきし、3cm程度覆土します。



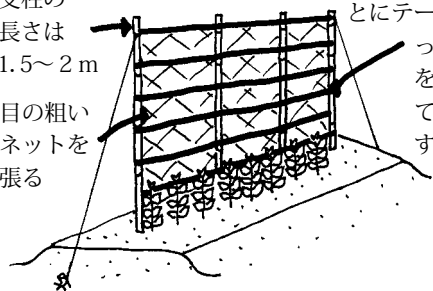
### 間引き



草丈が7～8cmのころ混み合っているところや生育の遅い苗を除き2本立ちにします。

### 支柱立て

支柱の長さは1.5～2m  
目の粗いネットを張る



ツルが伸びてきたら横に30cmごとにテープを張ってツルを押さえておきます。

### 収穫

キヌサヤ  
エンドウ  
(若さや用)

スナップ  
エンドウ

実どり  
エンドウ



しわが硬くならないうち



実が太ってきたころ



さやにしわが出始めた頃

### 今月の作業

#### ★今月まく野菜

エンドウ、ソラマメ、シュンギク、ホウレンソウなどがあります。

#### ★今月植える野菜

植えつける野菜にはタマネギがあります。

#### ★防寒対策

霜にあうと、土が浮くような感じになります。こうなると、野菜によっては枯れてしまうものもあります。こんなときには、切りワラや堆肥を野菜のまわりに敷き詰めてやればよいでしょう。支柱のために、根が被害を被ることも防ぐことができます。

越冬野菜のエンドウ、ソラマメ、イチゴなどは、寒さに比較的強いのですが、株の北側に土盛りしたり、エンドウにはササを立てたり、株元に敷きわらをして防寒します。

# 楽しい家庭菜園



農業試験場三木分場  
伊藤 博紀

## エンドウを作ろう！

エンドウは、南ヨーロッパカサス地方が原産で、寒さには強く、暑さには弱い作物です。早春からは、スイトピーに似たきれいな花も楽しめます。

①栽培のポイント  
過湿に弱く、また酸性土壌には特に弱いので、排水対策と石灰散布による酸性土の中和が大切です。さらにマメ科なので、連作を嫌います。五年ほどはマメ科の野菜を育てていない畑で栽培することも大切です。

②家庭菜園に適した品種  
エンドウには、サヤ用、実とり用、サヤごと実を食べるスナックがあります。いずれもツルありとツルなし種があります。サヤ用には、ツル性で草勢の強い「三十日絹莢」「兵庫絹莢」実とり用には「白竜」「ウスイ」「スナック」には「スナック」がよいでしょう。

③畑の準備  
種まきの二週間前に、一〇㎡当たり堆肥二〇kg、石灰一kgをまいて、よく耕しておきます。一週間前には、一〇㎡当たり化成肥料四〇〇gを施した後畝立てをします。ツルあり種は幅一二〇cm、ツルなし種は幅九〇cmの畝を作ります。水はけの悪いところでは、必ず三〇cmぐらいの高畝にします。

④種まき  
ツルあり種は株間二十cm、ツルなし種は株間十～一五cm間隔で畝中央部に一か所四～五粒まきして、二～三cmの厚さに覆土します。

⑤手入れ  
発芽し、草丈が七～八cmのころ二本に間引き支柱を立てます。翌年の三月ごろになると盛んに分枝しますから、日光が株全体に当たるよう誘引してやります。追肥は開花はじめるころから二回に分けて施します。一回の施肥量は、化成肥料一〇㎡当たり三〇〇g程度を、中耕と除草を兼ねて施します。

⑥収穫  
サヤエンドウは、中の粒が少しふくらみはじめたころ、実エンドウは中の粒が十分にふくらんでサヤにしわが現れはじめたころ、スナックエンドウは、粒が十分にふくらんでまだサヤが緑色をしているところに収穫します。

### 栽培時期

作型	時期	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	適する品種
普通栽培	○～○	[Bar chart showing cultivation period from Oct to May]										三十日絹莢、兵庫絹莢
	○～○	[Bar chart showing cultivation period from Oct to Jun]										白竜、ウスイ
	○～○	[Bar chart showing cultivation period from Oct to Jun]										スナック

○ 種まき      ■ 収穫